

土方久徴 ひさひかた ひさまさ 銀行家。明治三年八月一日東京生れ、昭和十七年八月二十一日没（一八七〇—一九四二）。明治二十八年帝國大學法科大學英法科卒。日本銀行に入り、四十四年理事。大正七年日本興業銀行總裁、十五年日銀副總裁、のち總裁。貴族院議員。

在學中、鶴洲散士の名をシヨセノヒコ著『源流異譚開國之滴』(上・明治二十六年十一月九日博愛社)を譯刊、その後『開國逸史アメリカカ彦藏自敘傳』(藤島長敏共譯、高市慶雄校訂解説、昭和七年十月十日ごうりあそきえん)がある。

